

分離課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書(分離課税等用)」を合わせて提出して下さい。

令和7年中に支払った国民健康保険税・国民年金保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料などを各欄に記入してください。ただし、ご家族の年金から天引きされているものやご家族の口座から引き落とされているものを含めることはできません。

⑰子以外の扶養親族を有する寡婦や配偶者と死別して扶養親族がない寡婦で、令和7年中の合計所得が500万以下の場合記入してください。該当する理由もチェックします。

⑱ひとり親(現に婚姻をしていない者等)に該当する場合チェックを付けます。

⑳障害者控除の対象の方は、氏名と個人番号、障害の程度を記入し、手帳または「障害者控除対象者認定書」の写しを添付してください。16歳未満で扶養控除の適用がない方や同一生計配偶者で配偶者控除の対象とならない方も、一定の障害に該当すれば適用対象になります。

あなたと生計を一にする配偶者で、令和7年中の合計所得が58万円以下の方が、同一生計配偶者に該当します。

配偶者の令和7年中の合計所得が、133万円以下の場合、記入してください。

扶養している親や子等、16歳以上の扶養親族がいる場合、記入してください。一人を、複数の人が扶養親族とすることはできません。また、事業専従者控除との重複はできません。

16歳未満の扶養親族について、市・県民税の非課税限度額の算定等に影響がありますので、必ずご記入ください。

あなたやあなたと生計を一にする親族等のために、令和7年中に支払った医療費や医薬品購入費の合計金額を記

前年中に所得がなかった人などは裏面16に記載します。

生命保険金や高額療養費等で後から補てんを受けた金額をご記入ください。

現住所、令和8年1月1日現在の住所、氏名、フリガナ、生年月日、世帯主の氏名、続柄、電話番号を記入してください。

あなたのマイナンバー(個人番号)を記載します。

遺族年金や障害年金の受給額は記入不要です。

シルバー人材センターの配分金、原稿料、講演料、太陽光発電による売電収入等を記入してください。

生命保険の個人年金について記入してください。

収入金額から必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。必要経費等の収支内訳については、申告書の裏面にご記入ください。

㉔特定親族特別控除に該当する場合、○をし、控除額を記入してください。

セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を選択する方は、区分の□に「1」を記入します。同時に従来の医療費控除の適用を受けることはできません。

※裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

6 給与所得の内訳

(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

この申告書を提出した方は、事業税の申告書を提出する必要があります。

Table with columns: 月, 日, 給, 勤務日数, 月, 収. Includes a callout box: 源泉徴収票のない人は、毎月の収入金額(賞与・勤務先等)を記入し、収入がわかる書類(給与明細書等)を添付してください。

7 事業・不動産所得に関する事項

Table with columns: 所得の種類, 収入金額, 必要経費, 青色申告特別控除額. Includes a callout box: 事業所得(内職含)・不動産所得(地代、家賃など)がある人は、収入・支出(必要経費等)について記入してください。

8 配当所得に関する事項

Table with columns: 配当所得の種類, 支払確定年月, 収入金額, 必要経費. Includes a callout box: 法人から受ける株式の配当金、公募証券投資信託の分配金などの所得がある人は、収入・支出(必要経費等)について記入してください。

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

Table with columns: 種目, 収入金額, 必要経費. Includes a callout box: 個人年金やシルバー人材センターの配分金などの所得がある人は、収入金額・必要経費等を記入してください。支払調書など収入がわかる証明書を添付してください。

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

Table with columns: 総合譲渡, 収入金額, 必要経費, 差引金額, 特別控除額, 所得金額. Includes a callout box: 総合譲渡(機械・自動車など資産の譲渡)や一時所得(生命保険などの満期受取金)に該当する所得がある人は、収入金額・必要経費等を記入してください。

11 事業専従者に関する事項

Table with columns: フリガナ, 氏名, 個人番号, 続柄. Includes a callout box: 事業所得がある人で、事業専従者がいる場合、記入してください。事業専従者の個人番号を記載します。

13 事業税に関する事項

Table with columns: 非課税所得など, 所得金額, 事業用資産の譲渡損失など, 資産の種類, 損失額, 被災損失額(白).

12 別居の扶養親族等に関する事項

Table with columns: フリガナ, 氏名, 個人番号, 住所. Includes a callout box: 別居している扶養親族がいる場合は、氏名・個人番号・住所および国外居住者である場合は区分を記入してください。16歳未満の扶養親族がいる場合もご記入ください。(扶養控除の対象にはなりません、市・県民税の非課税判定をする際の扶養親族数には算入されません。)

14 寄附金に関する事項

Table with columns: 都道府県、市区町村分, 長野県共同募金会, 日赤長野県支部分, 条指指定分, 長野県, 岡谷市.

ふるさと納税をされた方は総額を記入してください。領収書等の添付が必要です。

15 所得金額調整控除に関する事項

Table with columns: フリガナ, 氏名, 個人番号, 住所. Includes a callout box: 該当する箇所の口にチェックを付けて、内容を記入してください。

16 令和7年中に所得

- 次の者(住所)
□ 学生だった。(学校名)
□ 老齢福祉年金、遺族
□ 貯金、その他(

※前年中に所得のなかった人も、非課税証明書の発行や国保税の算定資料となりますので記入してください。

内容を記入してください。
)の扶養、または援助を受けていた。
を受けていた。(
)円/年
)円/年
)円/年

添付書類台紙

住所
屋号

氏名

この台紙に支払調書などの書類を
のりづけし、申告書と一緒に提出して
ください。

のりしろ

のりしろ

のりしろ

のりしろ

※ のりしろで貼りきれない大きな添付書類は、この台紙の裏面に貼ってください。